

7月20日 終業式

それでは、元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

さて、今日は終業式です。一学期の成長を振り返るとともに夏休みの生活の心構えをする式です。

それぞれのクラスでは、一学期の学習や生活の振り返りをしたことでしょう。振り返ってみると、「4月にはできなかったことができるようになった。」ということがたくさんあったのではないのでしょうか。

校長先生が皆さんを見ていて、一学期ここがすごく成長したなあと感じたことを伝えます。それは、横断歩道の渡り方です。これは、全員ではないのですが、朝、横断歩道を渡って深大寺門から登校してくる人たちです。

4月には、保護者の方や、学校管理員のシルバーさんが毎日見守りをし、車や自転車が来ないことを確認して、「わたっていいですよ」と指示を出していました。皆さんはそれを受けて横断歩道を渡っていました。

しかし、今は違いますね。皆さんは、自分で左右をしっかり見て、安全を確認してから自分で判断して横断歩道を渡ることができるようになりました。これは、すごい成長です。皆さんが横断歩道を渡るときは、常に大人の人が見守ってくれているわけではないですから、自分の命を守るために自分で確認して、自分で判断するということがとても大切なことになります。

手をしっかり挙げて、自動車や自転車に「わたりますよ」ということを伝えている人も増えました。運転手さんと目を合わせたり、止まってくれた運転手さんに会釈をしたりする立派な人もいます。中でも、5年3組の〇〇君は、横断歩道を渡った後、止まってくれていた車に「ありがとうございました」と言って深々とおじぎをしていました。素晴らしいですね。

このようなことができると、自転車に乗っている人や車の運転手さんも気持ちよく止まることができま。みなさんも、横断歩道を渡るときは、自転車や車を運転している人と目を合わせる。止まってくれたら、ありがたいの気持ちをこめて、軽くお辞儀ができると、いいですね。

今日は、一学期の終業式ですので、一学期の皆さんの成長を振り返りました。

さあ、明日からは、いよいよ夏休みです。今年は 39日間もあります。まずは、一学期の疲れをしっかりと取り、それから自分の好きなことにじっくり取り組めると良いですね。交通事故やけがにも十分に気を付けて、充実した日々をすごしましょう。そして、また2学期始業式の日には元気な姿で登校してください。

お話を終わります。

